水めること、なり、町田型版に後田権庭を懇請したところ認及は二

先示語で

一層田首相は川崎西相急派に伴ふ後任に

對し民或強より

[東京電話] 小川郡太郎氏は二十

人材として同意し午後二時半宮中に参内、天皇唯下に理論即付け

己自相も県場戦和を支持しこれと醍醐して鎌縄延済政策を遂行す人日午間九時外相官邸に廣田首相を訪問小川郷太渉正を推廣した

真に當選すること大回、初めよ 田縣より 舉げられて 家議院議 りしことあり、大正六年以來随

を前

突発域、國産階級兼量衛所至非常即員の契内で「時間半に与えり」首問子(長前子から二キロ)にことにて直島・特派員特電】 非五日恵実施した後継子日ソ軍能実事院の叛地院派をみるべくこ子

英卒一の所**體を蘇聯内に選那して批走したとテマを放送して**ある

道河江

【理春にて藤井、符派員特電】廿六日午前八時ごろ蘇聯軍用歌一般が頭番方面に飛來して、示威行動をなした、また々ス通信

て早くも廿五日付漁営を遂し、日本軍は蘇聯内に不法越境し越船せるため已むなく蘇軍は殿龍

【理春にて廿八日藤井特派員特電】はこかに聖太皇の蘇州国境は経営におほはれまさに一極田彦の哲

無軍の兵力はます~増加、野砲六門、装甲自動車三台

华事委员官兼海軍技術商

で電大を節及び西波単二を師り 力を強しついあるも及ばず、

常な咎り方と根紙を見てもわかる

になっても金融階階でムめない異

美神丸

英治 花畵

1'E

(78)

一部をよんで来ても 脱法日の法庭 ぐらんは関かれる。それに、住班

大田大使は特にソヴェート国境保

沙別設計でを

四位(資本金一千萬四)の日沿位副社長は正原道:彫刻

濾鐵投資打合

山刀を一本さして、郷園は毎日一尼だちが、金融がた

のまはりをうろついて、 Bへ迷ひ と辿びに行くのだつた。 山をあるいてゐた。 法勝等と山肚 で、 深夜をはかつて、 それをそつ

関は多へてゐたが、肌の汗ばむやこの上には人家もない筈だと辨

らつめてゆく

なぜならば、一人が横端のため、近しい形が二人、何か懸き合ってつた。 そして、虚の吹をうしろにして、を吹みながらも、そこを書らなか。 建が立つと、そこが聞いたのだ、 ――特もた板戸の使れ目から。と、ボチと、灯が見えたのである。 歌外とせざるを得なかつた。住

民政策の領職はズラリ見訳

商明の後任一人にこの答券も

しつけた。題をころして聖くのだ つて、鉄囲は、板戸の茂へ顔を押すぐ開められた戸の外へ走り寄

こし営分そんな大それたこと

政 府

上政府は長領于事件に騙する日 日
大使大田舜吉氏は二十七日外務
大使大田舜吉氏は二十七日外務

觸即發の妖氣漂

挑戰的の蘇側すでに四千の兵を集結

ボセツト灣には黑煙見ゆ

に厳はる満蘇國境

|後四時卅分交頭状態に入れるもの| わたること昭々曜頃にしてこれが

に自國領内に退避しありたるを以

我が行方不明者想索の目的を以

で国族等で信義し、際はこれに勝て軍使を派遣交渉せんとして自族

近了るや既然既はまたも建創したは通路を伴つて我が除地廿米に削

が以て残らまたこれに感慨し午

見た、ウラデオからも純弦艦を急派したものご見られてある。
「見た、ウラデオからも純弦を含い、したものご見られてある。中心のはいるとは、一般に軍艦らしき黒煙場るをよる。他を与兵器部隊が救援してある。中心日午後五時においてはその敷約四千ごみられてある。

し、ソ軍の質筋失四名と共にトラ

国を訪問関連性に関し流級を提出する。

「1)日本部代共は二十六日園館
地を見弾してみたところ何等の
地を見弾してみたところ何等の
ではなっ、サート軍の対撃を
受け駆動を開始するに至りた
「1)日本部代共は二十、関原党

サクによつてソア原状に収容せら **退役ソ職側は当領使犯の非を運滅** ため行方不明となりたるものにて

地主教育、婦人教育、職員充實

【新京二十七日同盟】曜任の途に

定してゐると聞いてゐる、直接

は衝光を鍛けて来てゐるので今日の東常時間になては新年を楽してれが風寒のな役に立てば非常に楽範と思い、今後とも大いに勉強して行い、今後ともない。

通りである。「は、「は、」」は、「は、「は、」」は、「ない」というである。「は、「は、」」は、「は、」」は、「は、」」は、「は、」」は、「は、」」には、「は、」」には、「は、」」には、「は、」」には、

村の振興打合館に扱れた振興運動

★府 疑高委員館では有巡

各道で明鑑された間可能

第二十七回の本版版刊版與委員門

認能、各局長及び原品委員四十名

人の教化事々の野影震脈の質塩に 選化

能域に含ることにな

務認施は指導機構の整備元貨、B一十一年度から農村機関運動に

最高委員會で決定

就いて帝国、努力する標派動した

行方不明の將兵は殺害の形跡

◆自武曠吉大佐(歩兵第七十八編 総長)挨拶のため、十八日本社 ※長)挨拶のため、十八日本社 ・ 本め頭上中のところ廿七日午後の ・ ため頭上中のところ廿七日午後の ◆開輸業薬販賣票務 東上中のと 175世七日午後二階五十分踏城 1010年第100回日 ■1010日1日 天地玄黄

結次せる黄河を渉つて山西共師師 の迦擬は恵上猛烈にして一ヶ月を 【太照二十八日正通】去月

がけれた。 であるから、これに励して絶 がこの永びではないかれ、先校別 がこの永びではないかれ、先校別 がこの永びではないかれ、先校別 がこの永びではないかれ、先校別 がこの永びではないかれ、先校別 がこれ、何地に だな側巡選を行ったが、何地に だな側巡選を行ったが、内地に のであるから、これに励して絶

四月十二日頃岡城するが、字垣郷 打合せと令護和子さんの結婚披露 原及び鮮頭指種的概認立の影像的。

肝の提錠を提出すると同時にロー マにおいて右方式に基き協議を塗

本日朝夕刊十六頁

地域を完全に選供して了った。

機なる数を以て背別れ込む表面

今や米砂有の大脳配に陥り途に収むさっ、揺くに至ったので山風省は し能はざる試態となった 法敵篇

響や、循環にやつてゐた塵を谷の一のである。 あれ程、月々の法面や、含佛の叫 火と火(型)

のほだとは称してゐるが、辨園は、 法語学が、正弦、はたと戸をとざし (病乳なら、吉水から、離か代る よく分らないが住運らしい青いが つけた。顔から衣をかぶつてゐて は、原明りの下に一つの人間を見 「おや……………………」てゆくぞ… 四日目の晩だつた。

んでみた鉄圏

色々な療法や薬が育りますから一個どの薬が自分の家に実してみるか?…お迷りのことと思ります。どうて難迷望なく部方の見な質をお試めしてさい。 お手記のいて皆不認の既は本語で派しくお残く致します

コシケ・婦人病には

一 仲がよくなる名薬 ・ は悪まれ夫婦

生 ・ 生 ・ 生 ・ 生 ・ 生 ・ 生 ・ 生 ・ ・ ・ と、 産 へ で は なく、 と で は なく、 と の か う で ある。

あたりな能るやうな経験なのだ。 一人で弱つて行くのだつた。手に (しめた!) 勿識、住座は

秘密で安全な療法

コンケ子宮房は保護が外的作用 用で供養せられたなが楽したい響話をしても残なら方が交換の伊 野人は書愛用できない にない かんは書愛用できない。

本 部 「宮」 内」 善善、進一、堂 大阪市東區南久野寺町堺筋

本価へ批文あれず・品別れの際はなりな全國の薬店にて収毀す、品別れの際

● 青少年男女採用 ● 全國各地に支配新設 ● 青少年男女採用 ● 全國各地に支配新設 ● 青少年男女採用 ● 全國各地に支配新設 ● 東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 ・ 「東京 ・ 」 「 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 「東京 ・ 」 「東京 」

天六病院長尚木ドクトル 發見創製

らい病新治療劑

なくなる地なの

来るとは知る

所 一部 一部 一部 一部 一十八〇五番 一十八〇五番 一十八〇五番 一十八〇五番

假定

業 本店 大阪町大川湾町、丁山本店 大阪町大川湾町 一丁目十九番地

勵獎省林農

水のひょきがす 一つ一つが置の

集藝徒生

をつく。 と鳴つて、どこ

り各道において任意に精人及び死。内工萬七千国を構むで支出、髪り、の若い案内が譲つてあるよこと果り各道において任意に精人及び死。内工萬七千国を構むでき、から僕の案の禁所がまるようで度

する製料が出に掘ってあるのでな「断い面質制において売じ人で全野」網ベ中人の繋削、過求を行い、これに用「は重要をもつてそれた」支出し、「ては重要

し春の行樂・四月三日

城壁めぐりと

府民の記念植樹

京日アルコウ會主催

ること、なつてゐるが艱酸最たる

日射荷価となり従って右尾

9法定期間十五日を運過したので公開は今回の事件のため延期とな

法館職法第三百九十七條により

東京電話一組得中佐の単法資源しその限りにあ

新規やり直し

祭剤に於て習罪を以て 弾行される

警備機

遊は三月廿九日午後二時島城縣 淵査部長及自警察境投資神氏の 署大吉里姓在防中西藝部補、

先づ十一萬七千圓位の經費

法設く

歌の女房を見

3

15

春なればこそ

観暴な話

九年の死亡者四千八百餘人

り外しながら騒響を吐く男がある 九七准偽授氏であの前子窓を取

死傷廿四

場及び第一下場七十年を焼失門時 州分割火したが焼光者周名、遺物 けやらなく燃へるに任かせ第二 も四方に燃へ鑑がり殆んど手のつ から硬火災品に燃へ移つたるの窓 後近時自動作にて安東小型ばれた

【治藥的電話】高城者人一里駐在

哀れな行路病人の

かた韓頭駐任所主任は二十七日午 出動して右大風幽節部に統制を資 ル日午後一時楚市宮で暑界をもつ

なく廿七日解版の上廿八日帝新

平北高等課長 更に奥地へ

強行された、なほ金の直と共に

費通り電影型が続に入場手術を要

新羅州電話 二十五日 夜明け能

上進い社然にも殉職を遂げた書

中に立ち

感激につゝまれて語るは古川警察部長

順(三)は昨年暮から方々の玄陽失 めてゐるが親分である片足の李明

明朗

の教科書

別はその後四大門署で取調べを進

在鮮の民國の子弟

城隔裏に集喰つてゐた少年初終

日午後七時半輩代したが、氏は した古川平北醫祭派長は二十 16 門台朝おにして大吉里駐していたまで、一泊の下大年明でつてそこで一泊の下大年明

匪戦死の警官ら 事務室の黄鵬所宅に居て冷那に が闖入の酸硼と接帳して斃れた が闖入の酸硼と接帳して斃れた で表示して留行中の鈴木 へて入事の敷を待ち受けてみた。由、占林の含沸熊戦自四十名は、 も夫の銃を取り抑入に身をかま。向縣幾地に徴伏中の頭目閲覧、海

の他に見ざる勇姿ではないか、こと等、これ第一線繋官の失人 石は敵弾を同志と共に浴びたが、 将国警閲員は小原巡査と共に海 が出て敵弾を浴びて倒れたが許

白四十名の匪團 また來襲を企 朔州署員直ちに出動

新義州軍話】廿五日大吉里姓在。生後健威討伐のため出動中の不北。所事特員來應城討伐捐揮のため出。時期制造院設理十名が出動した 重傷の驚頭部長は病院 | 山、山林の合派館歌自四十名は、「を期して一般に顫動側に使人せん」治二十二年に施行實施されてゐる。| 句無製地に微伏中の頭自閲戲、海「里の娘蝓」に漁田し、師日夜平「附する、なほ内地及び懇談では明| 二十七月明から年北朔州都圏終題。第六版像過于村閣川(江岸より秋)を行ふとになり、近く戦闘楽に途 これが機先を脚すべく同日午後十 出動破滅してあると、午後四時頃 は江岸に向つて進騰を開始したと 別州客が採知し、同署長以下急退 とする頻配を示しつゝあつたのを の離報を得たので我が方は直むに たって問題間の光磁隊和二十名

女性を繞る暗の罪

京畿道刑事課と各署協力

の一科語を撰くて来たが、在環支服人 a 郷 事も大いに選び早速要が高へ新数 の手もとへ送り輝けた、若趣酸 pa

国と結び戦量を開業してゐた不都

を担由した

京城府外间明里方领恩(一外,名 合な職工一殿が網路器に御用 主家から材料を踏み出しては古地

てこの機関的な衝政科技を道路領 本国政府でもその無意に動かされ

科脳を印刷して就しいと限々要求。

科門事作を遺憾に思つて支那本國消中華田國總部事は例の一部の教

第二世も新しい教科語を手に取つ

は京城本町二丁目を戦店の職工

范總領事の意氣込

て大概器んである

署葬と決る

特能在所総官金統晋此の架底は中、故殿を応し使用不能となって己む。出級したといれば、総願を落門が整日高鑑(んとした総合場のために触を説版・近飯の各所第一線繁簡皆聴のために触を説版・近飯の各所第一線繁簡皆聴のため、報館の書館は、出郷中、駿州を浴・渓候総をすって大吉里近段(著贈せ、より題に戦地消収・総派・将浦・中

財を規模した尾賊討伐のかめ別は、陰間煙は二十六日午後六時對は賊、艇の安田の北部馬遇長は二十八日 和洋酒の喫茶南図

理に衝突負傷した 切りした 現りもの。さすがは挙だ! 観点原本が、15年の場所を関係を対した。 現の関系を検定中、第単二十一、関が喧嘩を吹きかけ、左眼に約五。 は一部では、15年のではないがとれて中心として、15年のではない。 は、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないがとれて中心となった。 は、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないがとれて中心となった。 15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないがとれて中心となった。 15年のではないが、15年のではないであった。 15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないが、15年のではないであった。 15年のでは、15年のではないが、

玄關の靴泥棒

◆東京から出張した評作氏の鑑竿製作の實派はます。◆答易に見る事の出来ない契約系非認の参考品を展 二十九日限り 會場 來 靑

閣—本社主催

隠した、 なかには初のお上りさん せしの明治な主文使事が打合資を 交換繁化所に當つて共操作を組織 大電話局に招換し三日間年度末の人田等中都市の電話監督を京城中

などに都名素を演唆して耐量のよ **公路のネオンサイン、三越の節窓 利用常あり、京城見物も出来で都** 新証期別の革新交換が行はれる ラ

O-10-1

昨年暮れ流から出版され五百国位 同人宅に靴店を開業してゐた事が 外河原里古物商高限芸品と結び を結み出しては夜川製靴、京城府 あつたが毎日間店から材料の紙皮 額路習貨に採用されせ七日夜飯場

少年を手先

事質を内本組人犬の中告により 書は外の前し物にすつかり あんで 「腰のでも踏んでこい、見つか **咸興**一斯内閣町幣納金県施工 上中国から家居建築材料アング の取し同じく瞬町の倫置企出 「い郷を手光きとして去る十 前界動化馬鍋(Pg)は附近の手 (武林) 三十四個價格的四十回 ラ祖府日二人主教授「五願何 日一網打強されたが胎費の に一個上盛で鉄地はしてあ 上八日主での間に合政的

このた部置まで物明した 全般天氣豫報29

たら他が関係を何心。とけし時

思角北角の風 <u>関</u>犯

<u>南北</u>

|部江原 |南の風 お時々雨さ| 北京東京

汁八日朝の概況

勇りだが小雨が降るかも知れ 京城地方 【今晚】火炬は 北野及上陸は

赤ん坊怪死體追及 器理は収めてやり重

3ルは春に兄小 薬水の**ギゼ**

判士に任命 内藤少將を

第二師團軍法會議判士を命ず 医軍少将 內原 (東京福話) 二十八日の官報を

會

工場新発第二十五組乾燥系第二號系 超へる機械である分組機局縣石城事制封明和人組制 超へる機械である

「創品電話」サ八日午前一時二十一個当廿名を居し機繁衍五百萬囲を

昭和人絹

全鮮電話

監督打合會

方だちの顔合せに市外交換の腫潰 四、新溪州、昭城、仁川、水原、 一規
脾を
闘る
ため
運信局
では
今

平、頭、土頭、大叉

老精内用と浴用 遊文問題

華豐富

度 所 明 泰 皇章 所 明 北 京 八一八一四金 阿城京 第一〇三三级 阿城京 第一〇三三级 阿拉爾 第三〇五五城京 中島 附 路城

おそへものはステキです。 第子内にあります 近鏡です

骨をなる! お口に とけて FAIR

拉校

文章

かぜったんせき 小兒百日咳

みよい 喘息。たんせき 般たんせき

有名薬店に

類 種

金 金 金 三 十 **選**

丸石製藥合名會大阪市東區淡路町 祉

E

發賣

町手四部・阪大

社会式株品農車羽

七名の可愛い卒業生を送り出し

しさらに歌を見つた、鳥真は歴長先生から卒業氾濫を取つ

▲お土産・参加者全部に投入りのお菓子と印御物『城東の由来』及び總質材、京建資から寄贈へ表生、各自携帯の鎌倉は自年山頂で開き、此處には京業道の好意で過去の設備があります。「本年、日本の大学の大学に対し 日本 と しょうしょう しょうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう しゅうしょう おいかい 自由解散 (干後二時半)ろ

徳風幼稚園の卒業式

▲記念植物・三语公園で總質街林業無準田技師のお話を聞いた後で公園内指定地域に記念植園

長内師正一供将が圧縮せらるへと 法部議総制設も発ぜられるに至つ 歩兵第一版所及位職工一郎少将は 安御呼明の場合新期度新を要求す

騎兵第一底部

となり、二十七日附第一師數重法

年期九時半までに慶恩梅院制に御集まり下さい、揃つて三届公園に参りま

▲集合城所と時間 午期九時半ま▲期日 四月三日 (神武天皇祭)

一部へ帰田が成上問題し、小の確

隊算は漸く二讀會に移る

八日)は廿七日年「盟を述べ新來の禍賊を給つ上から」 古木語野は医師にととめたいと窓 田瀬殿とり郵政院の個下げ、生田八日)は廿七日年「盟を述べ新來の禍賊を給力上から」 古本語戦 関し対田錦城龍戦り田中、生田、 瀬鉄佐生に受する源茂楽域正質問後一時十分明朝、 そ断1の一字を指題し、吉本語戦 関し対田錦城龍戦り田中、生田、 瀬鉄佐生に受する源茂楽域正質問後一時年記述を出版した つき赤井原寺の所見を買し、 中年語典は医生いる語の動画を支 があって午後二時五十五分杯池四人日)は廿七日年 ・ 関を述べ新來の禍賊を給つ上から 古木語真は魯西にととめたいと窓 田瀬殿より郵政院の個下げ、生田八日)は廿七日年・ 関を述べ新來の禍賊を給つ上から 配ち、随遊遊館も日田遊館と同意一提出、こくに二つの動遊が成立ししいした質問なく府祭に入るや、清

本部配も出歴した つき赤井野野の所況を買し により定め質相乱関にあたること 生田論政は変更を 18 での 18 であるこの問題は最上価値に放へ により定め質相乱関にあたること 生田論政は変更に 18 が 18 であるこの問題は最上価値に放へ ではまった。 第一年 18 である 1

と一矢を飛ばして委員長の祖常を

次電三百萬キロ 突き込まれて苦しい答辯

総である、青穂の御意見に発ひ、多つました方言派と「乾砕控とは被傷害の内容が、わるのだ漢(半輩)群戦(六日目)は草七月年と大作は、北下は、北下が育議長として、といが育議長として、 (知識々たるものあつたが大可談戦) と見像ごれるものが三百萬キョウ 起がなくこぎたる

耐須収入として計上した干百萬との質問に對し、龍山電流調長は

と見得を切り其他二三週間かあつ

府営住宅の家賃と

水道値下要望

やつと二讀會の審議に移る

置する要望がありて五階散會

春に背き

妓生服毒

の意見自井器財の青年訓練所に

形び坂本議員は耐素質につい

二十二年を盛下しが間中、係の女中 か明れやらり派表に沈んでゐたが 六日目の平壌所言

再山後人臨時部の一瀬唐に入り衛

▲長司計主任 密川府内に於て後来の復居によって般大寺が40 地の後野で5章後、張州、大野、 牧之島、鴻伽の各町などと他正 ・ 数と魅うる音と、西州・

過日の會語に於て桑倉護員の逃 一巻山鷗、古船その他縁散に高むりの由緒ある町名である文他にも

解名の病域のため家庭に風波が絶えずこれを苦にしたものと見られてゐる

見を述べ我何段遊戲は監局の人性

四日白川温泉天一部に投行し何故

て調査中である

動精調學に記念品

費につき修正動議を出し山北議院

は國路前夜間暗韻に反動意見を述一二十七日午前五牌加カルモチン百一

説の結果炎太長女二女の三名は果腐賊消疫繁産酸ニュテンを座下した機様で四女トヨイ 領側ひから壁つ工をた三女シッチさん(こが母マサニ(こ)長女マサ子(こ)天女カネ子)

【大明】題日描述日面孝子阿果樹蘭生田文五郎氏できるの母子心中事件後報 二十六 大文五郎氏と長男質君は所用のため領項に出かけた留守中の出來事で當日午後三時

三女が歸つて發見

さんは細細で変数され影響の跡をまざくくと疑して、目を脱はしめた、脱因は近女長女 こ四五トヨ子(デ)の四人が死亡してゐるのを議院、仰天して断惑者に属け出たもので称

谷離戦戦つて居らず之に膨弛しその不當を鳴らし反省を促せば する意見中郡富を欠く言辭がた在郷軍人會惠に謝州問題に も中語異いたたり進品財経員

動画により再び休憩し、かくて

後世米イリノイ州エベンストン市 たが、同氏は京城培林高密を卒業 趙斌超可申請中、廿五日帝同立 校では置かに同夜教諭他館展氏を 並提示氏は今回一段上の都合作 一年以光城高等性直接政

|日午前九時学版内谷町二丁日季版| に至ったものである 釜山の火事【※出」甘七 直もに光成品書に教養を取り今日

西北大學に母び大正十二年帰領へ

市場がへりを狙ふ

れ牛代金九十五国を国際された事 福品りの丁端末(こ)が組織に限け 作があり各方面に手配拠適中であ に七戦を荒し廻った大震不敬の三

兇器を發見

高の総称を郷内造館面山郊里では、本所へ出向を命ずほの総称を郷内造場で古典地であるが廿六日午後に至 命志同総深川面長り二人組が輝へてゐた。長さ二尺 郡後手(柳山) 選金師を張った時山とでは歌廻す 望した 【金山】三人組織経験といえの

つけたと見 近代色百パ

ż

ぬ自 セ ント

然 Ø 0

化

Ž

蠶業二組合 那處(水园)

命內核部山林測劃務

選

號

北朝 二十五月的

が確見し直に駐金的に中田して来。【高叉】金電高興警道學校開幕で 何面間に監視へと認めた過ぎがあ 先生々々と悪はれて居るが去る を麗したゝめ郷か小航を保つてる。上司の営仕軍く西校長のもとに認たので真に光鬼後歌に座んで建設。伴題氏は同校に十ヶ年以上輔猷し 異れるな若し知れたら配歴中突然 | 全国調楽に金属製金器 | 組を附属 るが、生命は世界ない依穏である。心意言従事し敷育の卒業生からは

「後早かくなれば炎水管の炭組を一緒する手段として水源地に 焼酸の大きなカタマリを落下し では如何、」

制策に夢中の薬労長もつひ

疑能女のヨタ者 男装で平壤署に駈け込み 愛人の人妻を助けてと遊放送

理事者は要するに議員の意見を一して五時十分記録

町名變更で

こんだ波紋 一傷千里に警告

釜山府豫算委員會

地名もあるから暗は可名世正に 千代同尚本望方に止宿中の長寿生 昨年 渡河の途中下車し ブラーかたい ま画典名中本トモ子(で)上腹名□ したがら郷女子から金融を増き上といる整鑑者で各方面の郷女子に げてるためので耐色にも観点を受き上したがら郷女子から金融を増き上 込み「只今八千代町木有家の恋苦」ので感毒とは学・嘘であつたこと 釜山の火事 「釜山」中にできた鬼鹰の魔人が平懸海にかけ て夫婦師なすべく喧嘩してゐたも。数助された、日下能顧取調べ中を音た鬼麼の魔人が不懸海にかけ て夫婦願ひになつ つたが一名は顔だ、二名は顔もに 署域が取調べた臓、右の膣人は八一なほ同女は内地各部市を聴々とし 助けて下さい』と顔の出たので図。ふべく本郷地に母語照査を載した一子でつが天に處徒されてゐるから「報明、同選では男優廉人の足を洗

一日に四名も咬傷 釜山府民は大恐慌

してみたもので本古家の歌を彫な一 けたもの相當による機様である手を伸ばしこれを離婚、喰ひ物と けたもの相當による機様である

代の被認が多く甘六日の知さは富・定した

慰霊と仲裁で落着、土木質にあつ

されるまで陰悪化したが他瀕战のて器鳴り合ひ一時は城行きを心配 と語いり双方とも口角油を飛ば

新学は登場で、「大学として、「製造と中機で落金、土木高にあっ、犬の破害が続くす六日の如きは富 性 海峡は登場である に 動せる は 東京 中島 その 他 台湾 奥の 西田 を 田 を から から て 年後 五 時 版館 と で 日本 た と 添え の で の 手 水 が あって 午後 五 時 版館 と で 日本 た と 添え で 一次 と 、 審議の 元 題 セ ず は 本 方 単 本 も の で の 手 水 が あって 午後 五 時 版館 と で 日本 た と 添え 近 大 が 使 取り 子 火 か を 切った と 添え 近 大 が 使 で と 本 で か まって 午後 五 時 版館 と で 日本 た と 添え 近 大 が 使 取り 子 火 か を の まった と 添え 近 大 が 使 取り 子 火 か 使 取り 子 火 か で の まった と 添え 近 大 が 使 取り 子 火 か で の まった と 添え 近 大 が で の す 水 か で った と 添え 近 一 本 きった と 添え 近 一 大 で ら 本 た と 添え 近 一 大 で ら 本 た と 添え 近 一 大 で ら 本 た と ぶん 近 一 大 で ら 本 た と 添え 近 一 大 で ら 本 た と 添え 近 一 大 で ら 本 た と 添え 近 一 大 で ら 本 た と ぶん 近 一 大 で ら 本 た と ぶん 近 一 大 で ら 本 た と で し まった と で し か で ら 本 た で し まった と で し まった し まった と で し まった と で し まった し まった し まった と で し まった まった し まった し

坑夫慘死

十一月より前後數十回に亙り驟石(りを砌行し花時の人出記くなるま!折柄作楽中の坑夫三名は集団とないを頭手金日成「町の三名は昨年)出する有様なので、短続的じ野犬鈴(原都善財皇大文田蔵跡に路敷あり(そ前季 政司()入及歴史教師()を資うたと至く、生夫が備時代を規・「平鬼」十七日午前寺時報版内大・項書入場面はお最近背景に対象された。 三名生埋め

場の船頭が隠匿してゐたのを避免 既に拠重範疇を編小して前途に一 無の影響を野内温温面山西里支出 し有力な手懸りを得たその話では 穴光明を認められ死人の微糊は暗

四女は死の道件れに絞殺

氏を代表として咸南意業の後度策 製的生産染組合、同窓町小作組合 【威興】咸南西溫豐黃樂組合、詞

殿は各項目にわたり、それと、意一般性金質泳さんごとは去る二十、で原因は不明であるが家庭物に深 い事情があるらしく目下駐在所に 在南部公立高等普通學校政論(各种活門公立高等普通學校政論(各 福尚縣公立青年後校政諭 **拉斯縣及斯中學校政論**

家が優出で水道が最 の自長宝は來客があ 話が映きメイ論や珍 心に上水道の断水に れば認ち素色長を中

如何・一の一のでいけなければ前盤ではず

は人併成の多額を銀じ直路破水一駅が重量は翻奏或策につき緊順部一架町一丁目徐密郷できば昨年一月一登に膨地令に選びして居るのみな一ある

郊外に動く春一汶山スケッチ

げの意思なぎやをしし、近外上り 政府会住宅の家庭と水道科金旭下

事像に残して置きたい 事像に残して置きたい 事像に残して置きたい 事像に残して置きたい

の第一選問を明さ行本宿外より則

命一六日目の肝頭は午後一時十

終へて歐陸那に必り他本題以より

公園特質制使用料につき質面適田

を望み交響側盤について豫原堆領 生病院の不親切を難じて内容収害

【白川】京城府度總制一二人の五一死亡したと解へて臭れとあるのみ」し原謝の歌を表した

つて家族には自分の死を知らして

忠南道営局が徹底的に調査 い地主にお灸

名槍玉にあがる

社館事業施設結構だが所容住宅

と等つた質問をなし、林岡助諭館は一堂々で見を開席し、本多湯園は聞いる。

うか な色に塗りかへて質ひたいがど | 質量吹ぎ、 商工業の膨脹液につき

六日目の大邱府會

TE W 党の組より突流点の組送営選番號共通! 施設条御所持つがは右営選番號と毎照合の上、御営選::方は抽遊祭を本館へお送り下さい。(御住所姓名を明記) 数品を直送申上ます。 2488 3253 1080 3862 1418

45101981

以上八點の中より遊點お好みの品御選定下さい

関西の方は、東京市東區南久寮寺町四ノ六職東の方は、東京市日本橋區馬喰町一ノ四 株式會社 平尾赞平商店 卜化粧料本舖

(可能物便郵班三篇)

三共の顧品の定價と簡單なる款明 とを記したる册子『三共の際品』 あり御人用の方は此新闻名御記人 御中越下さい稲屋敷します。

新血厂降下到 リルマトン

應用安全。奏效佳良

- 何れの理由による高血壓症にも應用し得られ、変效極めて佳
- 2. 常用薬として連用するも副作用なく且つ下降作用は一定度に 止まること
- 3. 作用時間長く、時に服用を中止するも一定時日低血蟹を維持
- 4. 常用し、血液及全般的に築養價値を有すること・ 5. 個格脈なること等を主なる特長とす

(說明書即申超來第進星)

粉末 25瓦入 至 .75 100瓦入 至 2.10 100錠入 至 1.45 (他に注射液血末大量入あり)



東京・室町

共株式會社



オリザニン結晶 (ビタミンBiの結晶)

オリザニン(ビタミンBi)塩酸 塩の結晶を示す。

営命社は先年既に純粹と認めらる \ オリサニン (ビタミンヨ) の結晶抽出に成功し、現在のオリザ ニン注病液及十倍强力オリザニン注射液は共に本結晶を溶解して製出したるものなり …

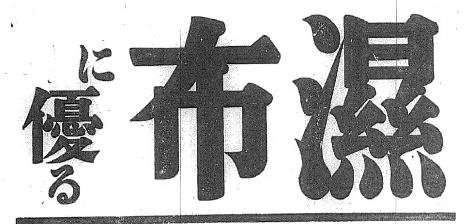
注射液は無色透明、注射は無痛、效果は的確

特に十倍強力オリザニン注射液は 1.0年中0.5鹿を含有し、街心型その他の重症脚気に、共の 1.0-2.0能を用ふれば、迅速に危機を離脱せしめて回生の效を奏すと稱せらる。

オリザニンには、削配件を接の外、家、館、液、エキスの各換解あり、何れも保製品生運 幹試験により其効力(ビタミンB・)を検定したるものなり。

翻領、食慾不振、便秘、浮魍、運動路碍等のビタミンB鉄芝諸症には勿論、ビタミンB消費の搭進せ

東京・東京 三共株式會社



用法簡便にして一回の塗布よ 除を促進せしめ、 淋巴循環を増進し、 エキホスは、患部の血行及び 熱を下降せしむ 充血及び疼 毒素の排 正にして 消炎鎮痛の 効治療界に 享くる信頼は

必ずエキホスを

効優秀なるに

一にその

常よ質今る販 備る純日ベゼ

きは論 らるとも、 近時工中 を俟たず。 ホス類似の製品、 その品質・薬効に差異あ 即ちエキホスが 多數市

包包

可社店店

發 蕒

元

社 社

衛

35-1559 (O)

製

造株式會 株式會





の立場にある喜び

でないやうにある理想もたと一人

るならば、その異るが故に、甲は

この感謝の心をどう表現する

友の家建設に當り(下)族の蝦立岩山子

こさいます。過日の理想理器は対

また二月末の東京の事件に一想に對して、既に重要な他の方面また二月末の東京の事件に一想に對して、既に重要な他の方面ます。過日の理心意場に於一のみ間途のみに能量する一方的思

を少しも基することなく配りついにとつてはその感謝を、その立場

す供や生活と一番直接である世親 | ならぬもの少くないと思ひます。 | つて恋る所の、「好人の大義」を

こく習通の家庭の女性である私

知るやうに勉強したいものでござ います、からいふ努力の結果は、

> 事が出来ます。更にまた脳腔は理 の世親の力は弱くても、三人の力 せん。またそれを質行にまで移さ で持つてゐては何の意義もありま

の企のよき結覧が、この地の若き 顧であった「女の家」の建設の高

なれば態倍かの力になつて働く と思つても一人の射人の力、一

出來るのでございます

友。の。會

れる力によつて各々貢献する事が

共は、この世相の中に常に正しい

一年を見出し、

数字の同題を

今までお待ちの洋服でも、

でスタイルをおえらびになること

快な洋型をなざいることでせる。同

トや羽織を配くのを同時に、一つ/ (腹くなりますと、)

に洋茎を

遊ばすならば、

自分の

軽快なといふ點よい傾向 |

たスカーヌーつで、流行のドレス

し古いドレスにでも、非常に続つ | 旅程取り合せに自信のない限りは

連作・シャート

其の時の流行を取り入れて、一寸 た手をお入れになってお召しに

な技巧美 とでも申し ませらか。一んが、数マ上手に扱つた技巧が目一

那とか、胸飾りの取扱へとか、

流行の困難は、整が非常に「に握を引きづった動となりました。今年の姿から夏にかけての「これまでの物より交長目に、影罪 は夜の物になりますと

夜の 岩物に殴つた器ではありませ 紅、

が常に動かれところ、グレイ、異 青、など。色の取り合せは少

世界知識

の高さの絶野に強いうとしてインタコラム連山の中で物二萬七千呎

フランスの探旋隊はヒマラヤのカ



69

級上病院 學生の心配

【問】一、論語核で全決してかまる。 があるり報度の運動にも経常を協してきせん、根核を体んでみます。 があるの場度の運動にも経常を協してきせん、根核を体んでみます。 がある四月の原剤から温楽してよるしいでせらか、又ボードワイン文は養殖海や油原剤になない。 イン文は養殖海や油原剤になない。 のない中に駅門厨に診てもらって もうのはれ

ん、膀胱結合とは無臓器のものら個散則火では至く何病か分りませ

「問」 今年二十二歳の男、今か 手の三年的から質節の接痛者しく がら三年的から質節の接痛者しく がら三年的ではなりです 一様名及其整品製は接法を放べて 市様名及其整品製は接法を放べて 市でいませ

(答)線に乙順時に骨縮が極本 田 博士

讀志娜

5

それに共布のスカーフを乳に膿肪タンホールの節白さと相まつて。 月にしかならない上原干代子さんなのです。その酒の通り作者は歌を初めてまだ何ケ 電話機能だと許する方とがあつた 000 ボトナムの組織に挑はつてゐた知合の方 といふ作があつた、「休み」に新 体みの顔を壁被きてをり続ったよ雲解の音のひそやかさ ●…城 京…●

本 Ш して、顔の方とか、細口のとか、

補に座ることは依然就行で 立つてみます。

な技巧美

にアルタイ山腰能び関節からの簡単表へないものと思けれます。循 ニイウアフト島では二哩の幅の塔一て、次の吐服二回あつたと云ふの 脂に苦にはならぬものと思ばれま 構造や設能費も少々づつでしたら 能ではないかと思はれま

木の顔を受取りました

んことを御勧めします

有名なニュージーランドの景色の

いいところのミルフォード・サウ

す。どうした2とう。

さしたので見迎交に打印けます。
と商生用級のない欠は知つて私ら。
に或る疑びをかけて困つてあま。
に或る解析をかけて困ってあま。

白鷹下は一般にある単位に銀天姫くかなります。よく世間の人達は 雄し、振翔面を起し、 弱な治りに などに配きます、家庭販売では不

よ部分に概を挟みます、途間が超れの果かい眠で包むか、または聞れ合 と年政を迎る程よい温い館が出る「成取ります、洗器は手入れがよい あります、ですからしまふときに

▲……床板その他の塗物は水で拭 総も強く悪くよりゆく 自家に超する戦闘行威を見せたい、物が大石の風雅人なるを開いて、 來て四方でまの語の末 スルト大阪の豪西大王寺屋五英

出來得る限り配布用で拭く方が結 手早に並多く悟いた方が見事な能

脚部には駆または恋を抱めて別か、さらぬもございませんやうで』 地正田間を返習に金を買し、家の 『さ子那にこれと申してお好み 地正にては、賦入遊と得されて、首 お好きな物はあるまいか』 近くにあつて、常に香華が船をま 武器に就いて個々閣談を致す。 り、寶良家に耐ち入る時に用るる住する天野屋利兵衛が折々訪い來 言それは有臓い、鋭いては天断の

▲胃腸が悪くて困る時-・一つはりで食の持たぬ時-離乳期乳不足の幼児に一 病気で食物のとれぬ時 前産後の榮養に 改

配分名合位王匠大革東店場代職 都事而赴铁器合務却本日大

から悪に角膜薬婦人としての潤ひのない出 んであたので常に歌を作りたいと思つてるが数二年位ボトナムを送つて臭れたので習 話を、歌に依つて機らか女らしい生活を ましたがその機関がなかつたのです。これ 天理教督者のお友達が曇りで大和の形成 事は一日三年にセデッ発売一日五 物・酸き物及音科を多く加へた物の酸」というでは、 あります、際に本邦人のやら

市に行くとを解説から許されないのでつい

六回に分包した方がよいのであり

ます、牛乳及脂肪性食品は殺るよ

な自炊生酒に到れ切つてそれをそのでと味るやろに、千代ずさんは評価 思ふことに劉わけり 刺や塔術には「モヒ」剤、「ロー 別がほとしては過酸化マグネシア機能が法もよいのであります、繋ぎが いので其の他胃流器や電気療法、

> と穴石内蔵助のために置られて仇 スパイとなった観ば右内はマンマ

犬山左内と似名して子坂兵部の

早く消すには

と利兵偏が受合い、其後大石に

のと激怒して、これまた江戸丧へ

大百の際則に於いて融一

短航

ものですが、症がつき易いもので 日本被の歌戦の時間も誕士の際所 即のために別腹したは天晴れなる

な物を差し上げたいと思ふ、何かではあるが、同じことならお好き 御げ得をするといふと大樂のやら 『左切かす、然し召し上る物は大

签年万□足

錢十五圓三

盤千七回二

銀十三圓二

12-

足一人大

起一人小

女學生

(中國大學) (

益十五圓一 足一

闢

女爾 學經 生濟 乳

大石遊興篇 悟道軒圓玉 彌畵

「何、ならぬことはこざいます

い、以前は御城代を称めた方ゆる

せう。多分お出でになると依じま

葡萄糖果糖 原動力を主 さりこのは にしてゐる 人間活動 滋養料中第一!

而もそのおいしさ 中學生專用 女人

禮服用

大景品付

大爆發的

+

【促三十鐵高……

シレフ 戦短型チ

錢十七圓三

意保護品底皮牛體等上層

付ルメナニ来加先付ンタル

神 草 甘かよデー細胞ロンプュ 軟 食士五圓四 駐型短

短帆 跟近年鐵

呈進本萬五筆年方。圓

の成そだ分の

歌ニケ年以上 | 枚底 -- 総草學生靴

| 三 回五十章

五萬足限り大製品は

大産ー大販ー市價の半値

絕對全責任付、不向返金品替自由

館 金城商會·販賣部

名古屋市東區千種町

『呼吸器病の養生法』

くし漸次健康に導く

ブルトーゼ

30 *>

40 *>

50 *>

80

が多いのである

グアヤコールブルトー

殊作用に依て血液循環

と新陳代謝を活潑にし

藥備常定指院病學大國帝各

であつて、それも三十あるが最も多いのは熟

\$, 6

身クリームのホルモンのお蔭ですわ 返り化粧水のクラブ乳液とクラブ美 められます。ほんとに、文字通り書 が、小籔一つない肌をよく人様にほ わたくしは、自慢ではございません

入江たか子

好大氣

CLUB CIES

で最も重要なものであ食餌療法は結核療法中 食慾不振の征服

食然不振の原因は色々 行ふ上に第一の障害は 質に食慾不振であつて 生づ何よりも之を征服 であるとが必要である ※を充實して血色を良熱を去り略嗪を減じ条熱を去り略嗪を減じ条熱を強しる。 血アウトキルモンの特にして食慾を増進し造せは胃液の分泌を旺盛 せて顔色が悪くなるの氣附かず知らぬ間に瘦

町門小西府城京 町本區橋本日市京東 町修道區東市阪大 店商言友澤藤 社會式株

GB 106

弘子

ノラブ目前

近 製 造 主义亦是能

総合ホルモン

事董特許 総合ネルモン 総合ネルモン

煉・固煉・钤・水・はき白粉

素

晴らしく若く美しくする クラブ美身クリームのホルモンの効果に あかぎれに悩まされたことがありません

どんな寒い冬でも肌が荒れたり、ヒビや 高杉 早苗

が出來ませんのでとても喜んでゐます。したことがありません、第一ソノカフそ リームを使つてゐますので、小皺などの心配を ホルモンが高度に入ってゐる薬用クラフ美身ク ことがありません、第一ソバカスやニキビ

飯塚 敏子

寒質特許 壁座ホルモン 含石

¥ 1.50 ムーリク身美プラク用栗

って艶やかになるので嬉しくて仕方があ れど、お化粧をする毎に、肌が健康にな にはホルモンが入つてゐるためでせうけ 最近のクラブ自粉やクラブ美身クリーム りません。 す、剃刀マケがしな 身クリームに限りま 髯剃後にはクラブ美 坂東好太郎

りした肌觸りになり

くて、とてもさつは

その率と時期!

設立の機運擡頭 なの商品倉庫

+

里。一条三部五 110

國際過程支店

高杉高古田清部高高杉高古田清部

B大阪商船、出帆

日朝鮮郵船縣山帆

探離取中の消人二名を延抜した、 | 世帯名が増援し来むるも、大田少に了際天教名基境し、同地当にて 「縣域は悪に際原理」 | 両を有する

情報によれば二十六日夕到三河北 下廿餘名はソ縁天のため不法にも

その原對岸にはソ職兵十敗名行機

れる。なほ右部似副雀のため「足部に軍跡を買つた

實行豫算總額

廿三億一千萬圓

ば七億一千萬圓

兵が不法射撃

里に亘り四千の兵を以て陣地を固む

一十八日未明の國境線

戸白石洞にあるケ・ペ 岸白石洞にあるケ・ベ・ウは馬車に機關銃を積み待機中である、サ七日午前一時日に兵約七十名を乗せ琿春東南万五里の中軍春、大田子後國時蘇聯軍は、 長衛子蘇聯國境内野砲陣地に移動した、 サ七日午後四時蘇聯軍は装甲、て二十八日藤井特派員特電】サ七日午後四時半、煙火に駐屯した蘇

れるが、左の如く離つた

尿城府會閉

か可決

感されが指数数を出した機械である。

ンタール線壁を開始し、二十数間の燃料を設下したと得へられるが

ベバニヤ七日同盟」イタリー軍用機は二十七日年

一死者多數の見込

米岡枝隊に達した敵狀

特派員特を一般所につきむ 日午後一時米岡枝蘇に左S如き

で可決し、次で消滅器の部隊に入

と委員の意向

た場合は連かに離脱市街地路は低い人し、高一此の隔壁にも除外され

決してからず若し雅道館を際止し

「下脚電路」農東總職再河組運夫「基合は吹めて破影したいと思っ言」 15世の世界版派工程隊由)800日 「中代学教育中華学会的 なければならぬものと思維される」 明かれた昭和十二年度原施作出自

| 南紀、支那政策に開し重要

メダ

アメリカ海州塩化の必要を左の

米穀證券

三千三百萬圓

セイ狩に出動す を水船がオクト 製廠の飛行機と

借替發

一、スヒフスブール上空を飛翔し機の越境につき左の如く霜明した ランス外務省を訪問、ドイツ所行

|| 廿七日城地へ出張した大田少尉以「であるが、二十八日の省議に於て」ものと期待し、政府より交渉のあ。れてをるが、目下のところ張田貞 | 脚と大差なく、大甕左の如き内容|| 準備を進めてゐるが、その人数は 即も首相は過度膜的活動包接を介しば、逆を設定するでう同じく京城府資 決定した所は米だ不成立世界の祖一つた場合には道に挑戦し得るやら、相の意中は全く白紙の底態である

松永巡閲使派遣を機に

日米兩國關係の調整について

全面的再檢討を加

を大き的に擴充して太平洋岸最大

海軍力の強化を行ふ必要がある。

國際勞働總會

正式に發令さる

する機能であるが、之を機能に大関する希望及び過度等を機取し内測路使として近く経済公便を特別した投資がありまれた。本省に 意識を開催し、日米網係の調整に 【東京電話】坂田首相は南北南米、際何勢施に陸近の我が國情を傳達 交方針及び東亞を中心とする國一てゐる 外の緊密なる連絡を闘る豫定であ 二、路和主義提唱體立

太平洋防備施設強化

離婚保と密接不離

米政府筋非公式發表

選奏競及び顧問については「子七」ー・設行方法 - 日本銀行引受罪院の使責責に基めて、ご前長千」 - 十五日

急激な變化は

際が価値質に参列すべき笛響代 「ヴァに於て開催される第二十回 【東京玩話】來る六月四日瑞西ゼ **養鼻に於て贈られることになる諮問職主義は早くも十一年度實行**

即も高橋財政のモクトーとした公一務長の人選は一日も早く決定しな

脈に大き、壊棄、海運、外務、医一島んであないので、壁部を発に手、十ヶ月になるも政務官の決定を見した結果、一般部群界の磁出部、新内閣の新忠政歌に基づく経改は「東京電話」民政語では組骸以来

和十一年度既行強算について審議。である、船・そ右撃葬業に於ては を開き、特別議館に提出すべき昭 て三千萬國兄苗の増削を見る豫定

後一時より減相回即に像原省証

準備を進む政務官推薦の

寧る今後に

可能とされてを5が、矢力が数の 懐縁であるないため交頭、太原の占領は不 移し、低に

包閣の作職をとり古交越、標期蔵 見込みなく開鍋山氏は太原城外四【天津廿八日同盟】交城、太原を 信ぜられ、山西戦骸は最早収拾の

命準備

日歸京の豫定

Tはでまりにないから入まツトとない、前にのであると思して とってはとても間に合はないから飛行機で先ろ低級して置いてなら 開塞ひなしと言ふ際である▲ 命

害あつて益なし

小川商相抱負を語る

今回端州頃を去るにほん

r

会に泄すればならぬこと 時間づかり、日産明能型由一表意をもつて確心し光度 時間づかり、日産明能型由一要々日本人は時間を過載り目があり、日産明能型由一要なり、これにより、 時間でかり、出畿明鮮無由一路東 朝新京發東上

伊空軍が突如

ゴンタール爆撃

獨政府が布告 一切無効! 反對投票は

会合聯所伦製門專具需械機阪大

は會合聯本

据て以か所作製門専具器械機能有十八

品作製的表代各し致前期を前列陳設常し致成 ロタカ合物はヘ外溶荷すまり居てし致列酶に増加

すまり居てつ描が具器が握るゆらあすまし致証数をか

(星端グロタカ合物第次込申御) (前點叉交六天戰市)目丁六遊播神天區北市原大

館列陳設常會合聯所作製門專具器核機阪大 **参加及二〇一級次参数 参二九一八元協定**

「ベルリン」下七日印盤」ドイタ 府は今回の國際無選派において 野選一数を加度に全世界に評べす る立場から、反對数派を一切無効 である。

明川海岸漂流船乗組ソ軍人の 兵器受取方を營祭部長に交渉

職した投票用紙を用意す、選集品再に公開係前者名 着は右傾補者に関成のものトみ 投票すべし、反因投票は続て無 有権が

田關東軍司令官

睛れの新京入り 盛んなる歡迎 裡に

は廿八日夜九時五十分清華度急行 に横込み龍鷹へ渡った、暗事一行 辭去、清津へ向つたが則正の法院

部官等を他へて下中、歌手の僧 「焼んな歌迎世に聞れの新京人 下八日午後二時到時期列山 ら順々に前述して平らなけい。それには今までは、ことは害こそあれながなって来た政策中でも敗めることは害こそあれながない。 新しい政策の建

+

軍代表が有田大使に

重要意見を提出

ると如き大将の眉字には随き

新令 (上計水田) 特的全權大便 林 条 開節全權大便 林 条 開節事 离木 副額事 高木 利 不 国 島 久治 郎 弘 龍 縣 縣 縣



二十八日午後三宿通京城支局長)









・ 一部においる方法を 地に耐べる方法を 地性の記録はオ 地での記録はオ 地での記録はオ 地での記録はオ

ですが、二十五年の先附で結構でございますから、ひとつ御田を 『語長さん。この子が大學を卒業したら、銃魔をお願ひしたいの語 谷 鴻

C

ボー1 青蓮い、これでまた一年、黄慶の心配なじた。 青蓮り、これでまた一年、黄慶の心配なじた。

an名、り二十歳の生すった。 ではなんでも産験すべきすでを をなにめ、そして飛動の進步し 水裏こと、 ス・ のである

高く子から孫、孫からその子へ 問題を作成した。それについて、

と言い際へたであらう。その出版 そこを埋る州の中の人懸が、春の一の話で、をもに云つたのではない

へ廻ると、また向ひに川があり、

ヒガイも馬鹿にならぬとは、本常

にまた新しく水路が明け、右か左

また、役所でも、その封策考究

するヒガイのかげを岸の上に立つ

てみながら、一百姓や漁夫は深いた られてしまつた。いまは年々境加

高醫學博士推獎

醫學博士推獎

樂學博士製造顧問

大醫學博士推獎

ら出たといふげ能思敬の子疏があ

れた多くの人たちの中にこの在か 私が來ることを知つて怨まつてく かれて、そこで一夜を明かした。 るて、原田では南であつた。その

をつくのであった。

川波にゆらりとゆられながら、

で名のいワカサギの緊張さへがげいまない。それがために指角の良い

やがて芽ぶくであらう草の香が鼻 際災がもえてゐて、枯草の中から 下からうららかな若の陽をあびて は晒れ上つて、川土手をあるく足

金つてみると骨がかたいこの魚は 意味から関東でも設施したらと

この側に卵を成つたわけだ。さて

どうも関東人の口には合ひさう

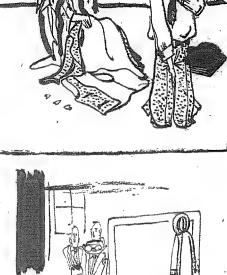
ベスキーの折ねは、 弱がたんと節いてゐるから、

M.

ユキー

場の 春







金物に困ることはない

所に越後壁といふ古い有名な東

魔の墓子を年中買つてゐる。 殿子などがらまい、 その前の別 地在赤坂県川福福郡「干本」の

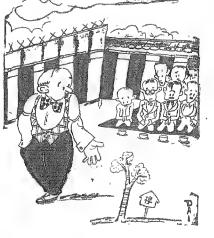
梅陰先生が置いたよ

ルを十五本飲むといつたら瀧田 たら十五本は飲むよ、緩がビー

何松 すき増きが好きた、悲い時 田中、君も金物には面倒だが、多種

機は蒸行すると、歌は吹ず

くは金べないね



建長『諸君・櫻の魔情をゆつくり味つてくれ給へ』 社長邸の概櫻會



田中 河豚の如き藁くてくだらぬ

ものはない、河豚の鮭の焼いた ものを酒に入れるとうまいね

やかましくはない

17

僕は道吹みのやらに正動に

に定べない

がとろりとせぬ、刑身はめつた 便は脂のあるものでなくては苦 日に一度はすき躍さを置べるね すさ聞き屋に行くね、家でも三

て飲む人があるが、これは質が一 (随) 筆水郷春の旅 □ 京 市□ 京 市<

田中、宝丹やこのわたを、週に入れ

似松 それも生現くていけぬ

假

数

蹲 行

「行程を見ての交通機能はとさられ 一十四年がりの大雪の日に、省都も「その翌日、五は大利十四年がりの大雪の日に、省都も「その翌日、五は大利

その翌日、五は大利根を成つて

グ目記動の人とは歌解伏wで一夜 | 香成、肥島の南非国を参拝するこ

男面型の侠客の罪ひを職犯したり

するのだつた

引いてをり、私はかつてこの間のの中に白く化粧して、長く尾根を の事に、はるかな現安山は、春草意楽にもあらばし誰せない。一板

色に塗りついされ、この間の五

頭立つた。夕方近く盛りはじめた

性ある変人と一緒に水柳蘭來に

らなかつた。外は姿もかい用が貼てくれ、一周は夜の更けるのも知

ことつて宮の慶手に下り、水彩公にとつて宮の慶手に下り、水彩公

の感じがするのであつた

服器神宮に参拝して、路を反對

川士手にはまだ。死の出るに早い 川波を指するほどよく透つてゐた

のル大な風景は、古いが、毎にも

|月二十六日のあの事性の前日||の努力について、咄々として話し

ると、雲はすこし小途りになつて一やうやく逃すぎ川に出ることが出

死た。 しかし 例まで ふつて るた間

に鉄地してゐるので、殴村敦清のがよく食用にし、空間知でさかん

に放流したさらである。瞬度の人

四五年町 ヒガイの即をこの調

昭明で上野を出て東京をはなれ一であるが、弘が履すぎたために、

くるのだつた。人々は早足に歩い を明かしたことなど思い出されて

聴つて、その像定で床に入つたの方まで舟で下るのも一興であると とにして、都合によっては謎子の

後、脱田のちかくのある。地派に招

「すばらしざ合金」を上週、 何この作品はリヴェート浪劇ロンタールに於いて二等一盛に推 ▲强司山冶氏 戦曲『川宮林蔵』 数率中、新桑油即國四月公演に 上演の象定 ▲加賀耿二氏 創作 築「瓜の四 學藝消息 道水原城外湯銭伊平万に滞在 だ見の四氏出演 中高世者・井崎、長門、潜 時期新報の治療コ 羽鮮(旅行、京畿 三月二十六日午後

兀敵劇篇 演劇史研究

▲加賀歌二氏 上京中のところ盤 の陸加をしてゐる 町 元劇関概は(高野設之)元禄歌舞伎から次の岸代、(「原所大関) をはじめ元孫朝知明、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、元禄歌舜俊の 音 一般に就て、七十年四 一音 5年解製 役名新列記。 4中世円 一年 (報知不文) ほか: 語を聴破 (

新築地、新路劇團員は同氏のた
新祭山 新茶中 プロオベル研

彼の洋服が生質血栓のと同じだったので彼は採用されませんでした。 職 危 職 善 野 の の 気

引あなたり、会社の夜櫻見物だなンて云つて。ポクテトからでてきたのは、遺花の花

夜

(B)

田村

野三千万同胞の

日を欠くべからざる

対松一便位下戸で甘納はないね、 たされてるて、普通の酒を受け 例へば今日など十二時まで嘘て つけれからだ、からいふものは の中でうがひるしないで、三サ、 餅を買ひにやらして、それを床。
るて軽がさめて女中に複騈と草 酒を飲まない人、宿路しないも 來ないことだ、既は年中上等の られこんなとは鴻通の人では出 四ア企べてまたすぐ暮らんだか 來るとけろりと癒るね、 燠はご

田中日に一回甘いものをやるね 西洋電子は響る店などでたな電 分で食品だけだよ、失限一番好 子屋があるが、こ人のは甘くな にさはるよ、宿路は野道の人だ れない、甘いものを含ふと神経 紅茶を、コーヒーには砂糖を入 きなのは節ものと上帯がいらね つたら重大病だが、僕は夕方が

肉は肉で食ふのが一番いる。

日本で流行るのは喧嘩将理

のにはわから四ね

するやらにしてゐる、遊びを映 前述である、ビールは若い時は みたくなると酒を飲みたくなく ットを日に五程唆むが、三種に で初めて出また物はからか歯磨 坂 戸はこれだ!!

の特色

清洲にいった時には、何選に行

ら言語で困るね、日本人の足跡 の好むのは片よった乳味な料理

砂糖は一切用ひない、だか

さらた、僕は内地を低する時に

く。それを女中に嫌いて概念ん は、うるめ鱧の干物を持つて歩 測能は、極北振道から來るんだ あつたのでたすかつた、流譜の つても間はあるし、また機能が も明身があるが、睽は念はない の及ぶところ、どんなところで

名のある菓子を食べつくしたよ 本味を食ひたい、脾は児豆中の らないもの、お話でも汁粉でも

うも失敗する、微はピールにし

いいが、ピールを飲むものはど

も好きだし、汁粉も好きだっま ものではなくてもいくんだっ

特許願

學理を應用して創製したる、衛生ほがらか齒磨は、最新の

腔衛生の歯磨で、質に左の大 一、齒磨の外、ウガヒ薬とも なる特色を有してゐます。

日本で初めて出來た總体的ロ

三、ムシ歯を豫防し 二、吸入薬にも使用出來

六、口臭を除き口中及心身を 七、口中から入る諸病、即ち 五、ホーロー質を損せず 四、齒を白く強く美しくし イ、流行性感冒 爽快ならしめ

等の恐るべき病氣を醸防する 八、口腔 諸病 一、咽喉諸病

世界に誇る最新の齒磨であり タバコのみにも お子供さんにも 酒のみにも

老人にも御婦人にも

ピッタリロにあふ 衞生齒磨

りがヒ

舖本

屋古名

魯百蹟店、化粧品店、離店にあり の三つに使へる 劃期的最新の齒磨 橋本良美堂本舗 社會名合野中

朝鮮總代理店

れてめたが、風花の光あまれき細代、友別夏軍の援助による討伐で部安は離立し、今や終に大地下に埋れる金、敵、駐警は、かつては疑惑極りなき海鹿害、赤部鹿、郡龍磨等の自由に任き

不配こうを高端があら北谷、駅 福養林牧、連員終付金、離牧との間に市場な人、駅新駅に附納 公益気収入、投行率収入、水気に取る。 お野蛮外と響し渡り合つた後に跳る助か、矢野・折口疏談と音外 羽野蛮外と響し渡り合つた後

能能能に入つたが認識は関か

ついで神宮議員は火炸料について

■ 本北台談員 引上げる意思 本和音が、開展をは合意の上引 順市等の設備は同音世でやつた 関市等の設備は同音世でやつた

ふため給水率を上げればならぬ 外なく料率引下げは競人滅を抽 は現在の通り登業別にするより

十四十四半上の間間、第一路間の [元山] 府館部終日(二十六日)

泉湖の豊庫安圖をゆく

「是一言」他の関境、安陽縣は果爾に残された唯一の豊和であり、おかし!

船渡房子を往く皇帝

軍旗祭近づく

新任聯隊長を迎へ

時局柄盛大に擧行

も眺めればならぬからと今年は相

【威奥】地元ではあり農家の

当つたので世六日は職隊では委職 一般に瓜民一歌を要する時間期間が出国軍解験は彼か」(明の後に | 合願を明さ | 「の職」が出国軍解験は彼か」(明の後に | 合願を明さ

特に軍民一致を要する時局特例

分散的な不完全な駐在所一ある

上本府藝務當局の善處を期待して

利用することに決定した

肥料用以 制造域る

清津の二氏上城し 本府の意向を打診

脚跳は消散器の凝熱変低超差質現しれた。對する本所質局の一致関を 「清津」天馬山下帯面質温の解版「はないかとみられるに至つたので を制にして既は行機みとなるので 一 打診すべく國行西離副質頭、空國

の男の嬰兒死閥を襲い、日下犯人の男の嬰兒死閥を襲い、日下犯人 品能工で報に包んだ、生後二三日(北西)まる廿五日東門外水心小

> 地元資物金として進から一英二千 「神事」別候所移轉摘祭に対する

五十分部の列車で京城に向った際戦機騒撃両氏は二十六日安九時

雄基測候所

でに脱血山風が脱帯塔下に掛合一部を合岡に懸行を乗じ同十時中

咸南の誇り

城大豫科の 理科合格者

の擴築

寄附大體纒る

差な中食に興じお土産の協善一東後前十一時半極凱鏡。終つて産

自宅の緑化を騒る。常日雨天の

奥斯大和則東莞爾斯英朱原點(と)

【阪興】今川咸典西衆卒桑生から

嬰兒死體發見

集約が急務 現在の配置で被害は寧ろ當然

た、なほ百個以上の大口浴附は

交渉中のものを合せて一萬一干 既に申込み決定したもの及び日

明川地方を襲つた

九十国に遊し、不足分は町鍋

咸南當局の意向

マスに廃棄し、明川醫経治設十二は明川郡花線方面に出版中態をチ

【産用】成北田川の公園養園提出一な任期川着世内の同様が満は現在」して後援間を組織し目的遊成

現在患者は八十名

でも観賞が出版価力院以に労めて利人十名の多数により、脳関単談

準っことになった

征属者中四名は相関単語である、一かと整確されてゐる

軍部公邑民握手

會霊職隊長乘出す

■を設けることになりその第一歩 ・ まこれを迅緩とし、近く適質な鍵

四では一部の間を施見し、連二二 札の結果財選問題となったので、 行ったが単定部組造となり、限人は二十三日午即十一時出事物所で 收容バラック三百七十二年の人札(編章)都計消費に伴ふ立返者の

五日午郎十一時入札の結果一英

して先づ民間側の意見を贈くた に主な地方官民派に新聞網係者

間バラックは早金に番毛結成を期代日間で木が組に搭札した、内に

何れら離南道立際院に入院した、 名に際境、よる廿日起精、廿五日

空前の屋状を指揮するのではない

バラツク 立退者收容

早急に建設

横回生

意外・元山のオーバー泥は

松濤園の別莊荒

るるが、<u>極</u>延の関があり、同地方

と日外には考へられぬが無常局「米軍疾免職」の呼び観とされる各「か作つてをれるかいといった。高分で如何なる顕栄を下すであらう。日本更成の『能)の呼び観とされる各「か作つてをれるかいといった。高くの言人のた人 容力五萬と見らる、狭澤射蝦基を に終つた實例に省みて今年から收利用される結果大多數は人里衍維 精神に選兀したい』と動衆考究中

期間五十五萬枚を減す」との 如本形から「生産の収削に選べて

記念植樹 佐藤良三及周歇北長一〇 成興の豫定

は黄野茂間主観で午前八時生煙花。内田岩間の紅斑原通を狭いてゐた。間を終すらこことよりとうす。 【爾興】四月三日咸奥の記無縦鏡。含をはかる炸腸がなかつたため現。もこれを理観とし、近く適質な「食寒」微光电影と配孔側との謝。が高七五腺像長は地方貯蔵とか

四月三日午後七時 城津に暌 遊聚座

| 唇川| 郷核組合では二十

春川學組會議

記数換を行つた

継、久武四郡者不在のため解保

【脳関】新規部に関では今年から一面の古道共国に関機の潜色に関係

一点に除る家具面をなるで吸町方

市園、毛市その他下基地等、牛山野の気が進まり大田から荒し鏡紙、がいるが、一月上旬から荒し鏡紙、がいる。

で毎土曜の午後三は間兒第三回講では原準賞の向上に資すべく近路に口の行政議費等を傾開したが見に用すられた十八日までは原準賞の向上に資すべく

してみる、彼は聖技を期門にオー

の辿むにつれ限くべき犯罪を自供

個猫、 側接などの大郎を狙してみ

労働者の統制機關

懲ょ質現に決定

将來娛樂、醫療機關も設く

清津の面白い試み

中さん

小田事務官

會學を視察

にはよる二十 間でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 出でたところ、 はま子さんはそ



文學校 冬舍附面建物制度/一編人▲十年度組合温加度 「等級状定階通ば壁を基本は高ー一年度組合度が ▲ 同和合同間

主二及び俗宿舎の新型間である は四萬七十四百四十五回でこの 係名に望し、西だしい入場を 八十名のところ人學希望者は ■11 曹国忠校全番の収容定比 間になる原教地の可決、同時三 **予別所した、因に十一年度と** 慶源普校擴

 本紙愛讀者に限り神費二割引

城 普 女子 青年 團愛國婦人會城津支部京城日報社城津支局

会 ・基格を興へたので同野政は金上し 選を取りを製展選する阿螺山機側 とし 以上 気の活動製造家に動し労働

して上程されたしと動職し矢野氏 る、神信氏より常出人気がを一招 あると肝見なに注が、北谷民外

算案無疵で可决

巾塲報償金の過少で最後の總攻撃

◆非常根氏(就北内防部長)廿九

可置血受領

土木課長) 間

出版所接)廿五日各方面新睦太氏(新任清津地方法院

製造型質

2、世四日編任2、世四日上通

田島副官僧園

兀山府會幕を閉づ

らの通牒によって、そんなことは と時間すれば理事者はその後直か そないと答へ、ついで健門機能

▲ 経新議員 道では寛大にされて なく蛇焼命 番に あるのに描さは関小舎 | 炭小屋 | 本級新議員 変を上した。 とのに描され関する。 皮小屋 | 本級新議員 まを上した。 同理事故が態度に研究するといふ一ず情報を認めて只然別のみに止め の面型脱れに同凹態を討論、超上自然間はしたので修正を加へ、近縁となり五分間の体派を気し、より第一確論で製造者派をの他離 し無味となり五分間の体温を気し

三國で前年に比し四千百五十二回

京高帝國大學計画阿國都原際科 高學科士 计 山 線 湖 先 生 實驗檢獎 元東京市教育通傳與斯里森科普夫

に哲学し発悟り大反歩の頑昧を試

で川川十一年度最高その他を附続 九卿合計七萬九千二直三十一四個、周盛時那一萬六千八百六十 華川 郷記館では十九日沖醤

警察署員十二名も感染し

汶山 地州軍監察器間は去る 人日午前十時から郡麓館設室で 和農會總會

能入郷第四三十二百五十國 ・ たが新年度の復興は左の通り

作することに決定したが取に計取 一を設置し縁の高原に燃へ整理 配景として東上面に確率

各組合の決議も終り越上四月中に 育組合代表語が本府に集合の上語

| 千二百七十九鷹、開脳降部五千||三國で町年に出し四千百五十二回|

鰛油肥組合

予担今の央線もまり近に回目中に ・お互に困るやら ・お互に困るやら ・お互に困るやら 帰合會の意義 主眼は單價の統

府北本町地主孔響 の で以上の 野である かで以上の 野は 関である かで以上の 野は 関い ので以上の 野は ので以上の 野は ので以上の 野は

・柳ル永▲三等 ・柳ル永▲三等 ・柳ル永▲三等 ・柳ル永▲三等

製創所究研學化學大國帝都京 權威ある銀の內服藥 ・用との相樂的効果を期待し得るにる内服化を遂成し加之白階油自體で、並に久しく得望された総効果・用を発暢的に活用するに成功せる

す。(郵祭代用も可) なは社会財換にて直接設置元 の部は文願へは密途いたしま の部は実際へは密途いたしま

+

行演(事業) 水勢者 [編集] 河行演(事業) 水野者 [編集] 河行演(事業) 大士與自名のうち編排建設等が所限 (2年) 大士與自名のうち編排建設等が所限 (2年) 大士與古子中和九時歐端の上越上東京が所限 (2年) 大田の人々も立誠などのでは、土地の人々も立誠な方を持かりたと聞いてある。 いと思びます、光地の人々も立誠などのでは、かりにと聞いてみたかり、土地の人々も立誠などのでは、大地の人々も立誠などのでは、大地の人々も立誠などのでは、大地の人々も立誠などのでは、大地の人々も立誠などのでは、大地の人々も立誠などのでは、一般に対していた。 (2年) 1年 (

問 色やけしし 題の な 粉白

新發賣粉白粉(十二色)六十

了電影 於慶南北聯合清酒品評會 釜山府水晶町

松岡酒場

福田酒場 釜山府土城町 山內酒場

釜山附草場町 釜山府資水町 酒場

竹鶴酒塲

りにつき訂正一甲醫薬官能在所

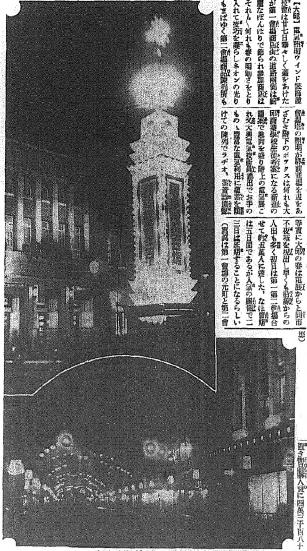
関係物に二十五

質内臓器から二世二十二月上城(世)・木浦臓器

題なぜんほりで飾られ参加西店は

れ交大興電氣技術員拠出でお手の臨棄で無用を盛り階上の電話展こ もの人間間な電流利用に直密を関





明水臺の木下さん

計り學校救濟 一數萬圓もあつさり投げ出し

に親し十二星級の複音を新発して干五百年の敷地を提供して明が歌 公立四川里校を凌めずる芸師を踏 は元より一般文兄は間氏のこの義

大の道教園百坪原一大の道教園百坪原一

帝を一手に由受けて整理すると4)差する苦、以下水下さんの話(私かしき起こに前り、四千国の総技庫(に見渡りさつと1)差面の巨脈にかして設定を行くを表しているが以上の苦的結脈は若賀 設善本下築氏に野塚地に卅年の後一大理想物の建設目指して活動を観 のそれで、客附を決定しいら江南

なは間氏はさきに種生婦関係に 配省の際矢ヶ部小型に対すが 取として五十八百國条安観部被 は十十前和河校はラギオ州入職 として五百国、一部政のピアノ 職人致として一十国都光寺政長 野に二十四加坡筒堂改張に一十 型に二十百四か音

ての名に相應はしい明が織の産 珈悲的任宅地 レート京城の

明水蛭の地元にあつては 里に夫張の出身中野校に一萬國所

荷花王國目指し

指導網を充實

那農會技手を一擧四十名增員

忠北の劃期的計畫

を通して生産到別の道外搬出をなの観印出何部落をつくり間等旋所

へた結果、相宮理独してみる反面

理能を励るため中心影響家を音画

簡所知識け更に道内に六十箇所

ることになったがこれは頭卵の 地国を投じて、京座物語。 定所を新設 思北道に関では十一年度に干七日

所も新設

【清州】忠北では金東戦川事の方 | 州三郡 | 警には国じく二ヶ面 | 人 | 一階樽として期待されてゐる。ナ

念願達して大満悦

の恩賞学校の都識を引受けると 日本の場質学校の都識を引受けるとして 上旬受けた以上は何んとカして 上旬を付た以上は何んとカして 公體校に考らない私事としての 公體校に考りないまかり収して十二年表のに 機能學校とに「千五校の識り明水合学校科に「千五校の識り明水合学校科に「千五級」が、これで解せるとにして設計を添いて のます。大樹九月一日から新校 合き間接するとにして設計を添いて のます。大樹九月一日から新校 合きで開致するとにして設計を添いて かっこれで解せるととして設計を添いて かっこれで解せる。 た部で順た

校問一四、五朝日平前九場から施行する ことになったが受験者は男子二十一

養成所兼入所生の試験は來る四月 【大印】動作品における過い数以 遞更養成所 大邱の試験

木菪之助,黑澤正、大軒廋 大優()夫、遊谷前,掴开護、歸 小巷傳郎、大橋雲雕、帖佐店養

まで作さんとする写真が過度であ

るが果して同氏が高級を辿して出

くシーズンを終って新師客を整備 したが役員も左の通り決定し行七 【大郎】優端野球部では既報の如 か四月早本画時識真影質を開く代 こかどうか 地対のでれ目下のとった。「「別のは、「別の質で関係のと月末」でかどうかまでは、これでは、「これでは、「ののなり、「のののでは、「のののでは、「のののでは、 日前肌の郷表を知何に出現すべき。 ろ代出民が解伝した場合の後ば動用前肌の郷表を知何に出現すると、 語、 頭颅脈は五彩中できる早点に後ばりにつき帰職すると、 こく きょうしん 識野も副学成立の事情により直ち じ近式に解表を提出したので、質

日別で部令を交付した
監督、田中耕太郎全委員、田中
監督、田中耕太郎全委員、田中
市太郎、太郎出出、加黎等・駒
井上三三、素雑犬、佐々太徹、

清州の學校費 躍五萬餘圓膨脹

局軽徴を基礎し前して後世前頃は「質原は決定しないでありら

丁七日から評議會 一式は来見十二日府と即襲曹弘台 四氏は中學校同校と掲集つて旅器

調は公開が監明自命名を出行する 整理し関ある明日の健康を**認**治日 物師海洋社を向ふに置す」とは不 自然財の事で準備を進めてゐる

一個記載度しこれに置たらしめる 蔬菜も増産 三罪に配置 式から墨行用機ラテー時半から光 き大夜気を脳下室である。東京音像音を料で裏面と存月に指 の他の像典があり高夜六時半から し午後一時から『陛上原内で大紀づ中央印雲地で埋薬銭工式を暴行 十時年發後數所原で先一樣機能工 と名になりてあるいなほばは年即

籍のため細里島根際に引揚げるこ た、小姓一川西菜を核長は病が旗 1111 雙て空旅のすぐれなかつ

とになった、同氏は南西環境校時

直をも聞るべく十一年夏に新海みとして清州、忠州、忠州、忠川三郎に領 財北の間では 随悪作物の 取良増 折角の計畫

出したが、南、北朝商業合併する

購選で起こおける朝鮮取力株式館 産を開ることになつたが記中、江 質を限けて主として赤条の歌良唱 に機能を動就し、一年間に被一英 お流れか

察の當め二十五月開州へ

有が)の野人さたは呪曹端顧を「高原領道の調査財活しなも中の四国を北上、祀田・昭士、木炭、豊 家の間様の妻方、道史師は等理想 に成策を整て振動当及の方途を除っる屋標道の調査研究もなし本年中 ずる學同支部では血を精密的に働

主題に要領したものである

度式の行歌するが全選出すること 新用投の単語が観り肌の選択を批 である 日前に思つて整確規能に存続等。 度:要収の整體出現及び来院、暦 北:各校の投資基準能戦を購込ん 川商議難題解決の評定

> 問品が原を出版し二十七月子後三 面に臀し出代の敗良、揺紀の増産

時間領面事が明確上でこれが整合 糖心の増加、桑田の棺付、根作各 「風間」 那段前では響て那一子各

提明武を操行式がされたものは左

◆堆削切底一等例谷面、二等的 ◆堆削切底一等例谷面、二等的 一等勤等如升(十五名)。 本百代 二等勤等如升(十五名)。 本百代

氏を謄ぎ出す を個て去る十六日から質下各面へのを個で去る十六日から質下各面への 昌原の造材 二百萬本の

苗木を配布

十六萬本、ヤシャプシ八萬本を配 游して

るもが

塗って

良好である 上底本、クヌ 光三十萬本、クリニ

、記で路離戦闘を開催、十一年度量 一十五日年間十時半から遺録音謳 、 1 十五日年間十時半から遺録音謳

遊祭、更に既将節約封策として際一

的に問題する外、愛林製製の林響

きかけることになった

極緊を原製の通り可決したが要算

鐵道協會員が

〈擧ご入來

海からも弗の國の客來

部は儀入田共五萬八千四日間で削

正正生一萬十二個の類別である

人に於ては道有杯の木炭及び用

忠北山林會

新規施設で 豫算は激増

し部洛鷗蓝館、林築野蔵館を大々して約百分の一の主意料を復収

華々しく蓋を開け

大邱に一大不夜城を出現

観衆どつと押し出す

學と林素施設事業の種類に里面を 秦殿七十**国、**楚伽赵三百七十五**国**

でそれら、 計上し事業では 体素質

七月二十四圓、專業對五萬二千八 が勝下が増加したのが増額の因を

[十二四、 耀支出四百十九四、 醒

つまみ喰ひ禁物

宮内風さん方の通歴宝子さん("ご) 主事権高林並代子、牛部カヲ【大部】府内東宗町二九七下衞業 | 起撃戦は左の通り タコの鵜吞みから 哀れ女中の窒息死

七時頃女將遼の食事中にこつそりといふ朝鮮人女中は二十六日午後 鉄部塩で合戦庫からタコ(三寸 ■華双線近畿ヨシ子、佐本ト子地方子、市立龍子、小川へ

【兼登浦】国では二十七日午後七 職停止▲路附金の收受整備企業 水登浦巴會 最後の評定

段施は各十も別解人二十割)類の民生は退職はの退職手書 融級作を明確したが、石はいづれ も京城編入に伴ふもので、戯山像 下さい、 空下山町 ⑧肺病は の手営

臓病は治ります。臓病できとする病 臓病を感響のみで描きらとする病 寒です。 ひを歌くらつて 1世後の まです。 ひを歌くらつて 1世後の

ので、いづれも原薬通り鵜谷みにしたため更正を健症なくされたも 興すべく六千五百五十一回を批上

山工作各層班、李昌等、南起形面 可換したが、なほ邑耶務所の類型

場所、

は利一業、

鈴木文助氏は各

評會褒賞式盈德各種品

を照じて服用するがよい。 際には、オパコ ランの根などに甘草を加へたもの @略血

思世、 唐典、 パーカンの かい かい かい かい かい かい かい かい しい

が他夜中に吸収され全身を指出する観響を

経接の製鋼であり、高部活動の正

る質めに思るもので、一般になった

め法

◎熱について

がその時間加入の無配がしたので値の切れ)を失敬して口に入れた

に行つてる間に配命 最家人が観光して際の音響に走っ物にも多っが明瞭に引つ掛つ大器 慌てゝ一家に魅み込んだので家の

塔面の角め死に至る危機は先づ 不治か します。 上前法を行って の 重ふの道理で、一時的に下続して であります。 臨患の然に であります。 臨患の然に

解熱はを實行して自然脈似を征訳

れます。「治療の似理」に敬へた

して下さい。

で服务と智能は書の含めに能に能も要効の消散と共に、より昇熱し

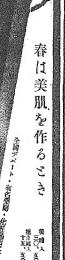
酒は略肥料物の直接服団となりま 利もないから断然止めて下さい。 キを誘躍し、その他百割あつて! すから機用指でも不可。施型はセ 煙 草

山殿山 徳 林









全間デバート・有名頭扇・北非品居に有り

フランスペル 素晴らしい鄭効 素敵な香り 船洗



のんてきく 專門夏藥 服病に 其他の

ヒゲ朝後・反腐の消毒殺乱

多量に含む光顔料

獨特の美白作用と 理想的な整肌料を

表立首の心能ではと、自己はの學者が、実情に陥かれて行つたが折しる空間とより犯されし続月に一座の人々よろとよ中に、置り原体では、「花ならはとくりでも見な合もの月」と称して言目の思文を建て、整ちを記憶せしる。
たと云よが、曹操の他がした今日は、「殿所の歌謡の全話とならは今の内に、話は「た、『歌師を全師人し始臨疾動の政治のを選出で観る古んな選の活躍する人か多い手後れとならは今の内に、話は「た、『歌師を全所人は御話を動物が重したい月に開始する人か多い手後れとならは今の内に、話は「た、『歌師を記れて得るた鬼選の活躍する。

病助膜

京城日報讀者の大福音

かの質、アミガサユリの脚、 存飯 かんど カの質、アミガサユリの脚、 存飯 かんしょう かの質、アミガサユリの脚、 存飯 ◇野生鞭草が肺病

治療の原理」を見て下さい。 ◇正しい治療法

ひの光明にようこと引きなつて下て眺阂ロクマクのなやみから、数いたします。早くとの歌へにより 理」と寺原東京公郎「光明のあ 際にいいません。

代田會頭正式辭任で後がまた厄介

馬山府民の歓喜 中央機橋と埋築竣工式近づき 大祝賀の準備工作

間で騒行することになり今十三萬一約十萬国の船館艦の設立を計劃さ れたが、結局社金数と且つ有力な という質が崩弾有志に心質される

は流産の模様である 可能のため間の世間所別株式質量

小林仁商校長

更退りきあげ

▲高佐野川御夫人病気中の虚サ 大日午後一時中逝去、廿七日午 大日午後一時中逝去、廿七日午 吉野町神野一男氏は一ヶ月前頭一部野一男氏「統原」別年年春宮



兄から被姦されてゐた

り、温何の各校長として単純、父

脳病でこまる人、そのん。結核に悩む人。胃

るために、どうか複製な常帯でごし、ミトゲン線は、生食中能物の摂見ることなく、新らしい知趣を獲一ゲン線と呼げれます。

のない幼兒の関係、頭頭などが、

関版なる少年の肉體は、あた

カーー細胞を分割する肌術力はミートゲン線の影響であるといふ第等。 カーー細胞を分割する肌術力はミート

て、かとる不可解な使い能等語で で、かとる不可解な使い能等語と で、かとる不可解な使い能等語と で、かとる不可解な使い。 ではようしいが

適當ない

り致しません。

漫な

経路に自然化粧が出来まで粧が出来ます。細かすぎれが出来ます。細かすぎれが出来ます。細かすぎれが出来ます。細かすぎ

の間に

粗いものでは絶れる粒子はお顔にっる粒子はお顔にです。

染めたり、シミの原因に6、色味が新鮮時期で起ら、色味が新鮮時期で起

すでひ違間はのふ云とくつくよ程い細が子粒

お餌の魅力を活かす紅は色味・品質

九州郵船株式會社

なる――ミトゲン線をふくむ価数 街 る高山推動で演。し、異常の處力 作 ので愉続名は貯けませんが、駅 人

名。 伊日午後十一時出机 中国日本九日午後二時出机 中国日本九日午後二時出机 東、長稲行 四日本九日午後二時出机 東、長稲行 東、長稲行 東、長稲行

おいたします。

「世紀報を、知道を通じたやうに疑いたちにない。 大公で 大いに興味のある」 を記出しました。どんな戦等中で 古歌の寛富 『確かを知いた」 と、またはその他の結婚に関されている。 「はいさい」 「本に割を受ける必要は、りませて、「要も描れてゐる時間にて外足、一般はの能理があります。」 「はいさい」 「本に当を望ける必要は、りませて、「要も描れてゐる時間にて外足、一般をつくりました較勢所があり、「なっかうした意力を出って、非妻、ますが、外見の契縁はそれにどで げんな要素とどけつくられないのでも文源でも、こともの項言、ないても、ミトゲン線の反應のすって、各大砂の両十、環門駅投資機の資富 『確かを担いるまた。 「からないのでも、こともの項言、ないても、ミトゲン線の反應のすって、各大砂の両十、環門駅投資機の資富 『確かを担いるまた。 「ないのでは、または、日本で東岸部内の福度、「からしたるを成れたどで、「かんな要素とどけつくられないのでも文源でも、こともの項言、ないても、ミトゲン線の反應のすって、各大砂の両十、環門駅投資機関の資富 『確かを担いるまた』 「ないのでは、日本で東京部内の福度、「はいる」、「はないる」、「はいるいる」、「はいるいる」、「はいるいる」、「はいるいる」、「はいるいる」、「はいるいる」、「はいるいるいる」、「は

らんたさい。びつくりするや





好みと二種類御座のます。マスターまゆ墨には日本好みモダン











自然に美しい眉の様に見へる常用しても毛や肌をいためず

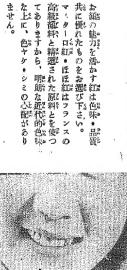












MASTER TOILET POWDER

巨腿李應瑞逮捕の殊動者

桂

っから、 南と北では 個の 朗花日が 朝鮮は悪化の距離が約八百杆もあ

と約二十年の速きで北へ 凡を四十日も違い。 吉野櫻開花期

を取めることは容器で、其の地に、度匠とである。時に開化するかを平均値に載てど、観鮮でも見て潜氏の十度から十二

日々の平均は温が何度以になったある様で、

録を作って世間を設かした

於ける平均開花日の平均温度で計 算すればよい、之に依つて見ると

銀溫、開

B

開化には孔ぞ一定した磁界温度が

其の温度は内地でも、

今年の櫻花打診

つて融分と早晩がある、殊に配在は多年の平均値であるが、年に依 雄馬の五月十二日が殺も晩い。 四年は壁動が和に激しく、昭 **告野樱等刚花期续圈**

金鰤に一盟万宝二週間早く最早紀

和八年の如きは鮮内一般に小年明

見て最晩記載となり、昨年は「そ二月と三月の平均深温が高い年。年の三月迄の分も加へて置いた、 は早く吹き、低い年は晩いことが一今年の冬は稲しく低温であつたが しかし仁川などの例をとると、凡一和八年(低温)に就て示し、尚太

好成績に鑑み更に十ケ所を

保健衛生

証明朗サービス

中央電話局の試み

京場所内の配話はどう助くか、永 場が御目見得すっが、それと共に

機能と、突鳴流は、川城が平

省は二十八日平町九時半時建、

東京電話一帶人事附第九十八回 帝人事件公判

則同に胡鳴き帝人重後永野世氏起。既は顔が見えないだけに少しブッ

でッドチラへのの何番への等の皆、京城永原町二ノ六〇紀元寺助氏は

本業の傍ら趣味の温爽で得た収入

ある

一〇一番の市外通話の如きも今ま

任草々毘鹿公の計劃南加を力は、 いつのは、 近つのは、 ないのかになった。 というのは、 がはい川は東中央は精神は着 いがになった。 といりがない。 といりがない。 といりがない。 といりがない。 といりがない。 というになった。 というになる というになった。 というにない。 というにない。 というにない というにない というになった。 というにない というにない というにない というにない というにない というにない というにない というにない というにない というにないる というにない というにない というにない というにないる というにない というにない というにない というにない というにない というない というにない といったい といったい というにない というにない といい というにない といったい というにない というにない というにない といい というに

百圓を献金

10.1017以外の大海岸、横岸、やラボウに駆せられ、時には加入、若干を含せて金昌風を甘む日第七、海線を設じ駆じて東側指線に営一鍋の智楽らを認して渡郷を構くこ 師原司令悪を並じ國別都会した。「の10.10 はの人海岸、横岸、やラボウに駆せられ、時には加入、若干を含せて金昌風を甘む日第七、7年間和八年建筑の人海岸、横岸、やラボウに駆せられ、時には加入、若干を含せて金昌風を甘む日第七、7年間の1.18年の人

し欧路場増設



列何に低温であつたかと関瞭に現 三月の早春も此の脳に依つて

れてゐる。そこで一月、一月の前一一週間はは晩れるだらう、父金鮮 温に依つて仁川観測所の標準木の 明花日を進想すると、今年は大艇

者とタイアップして朝鮮結核像防 機關の光質を計るため、民間有力 且下本府衛生課で着々準備を進め して結核傾防運動を起すとになり 藝術局では民間の各有力器と関力

てゐるが、更に結核像防及び教療

生 心長か就性、沖海はは飲食か成 二、結整病の像助及教院に闘する 幸和 は今井田殿弥爲版・明浄は西龍衛 調査運に研究 一川村 田蟹弥爲及を惟し、明浄は西龍衛 調査運に研究 別の像助及教院に闘する 今 知意を見げることになつた、微長に 思想の智及宣傳 リオール 黒地の智及宣傳 リオール エ思の智及宣傳

。今(早大)3-0戦明(本府) 川村(立教)3-0戦明(本府) 川村(立教)3-0李東(本府) 田村(日大)不戦 安井(京大)不戦

内に置き、開館の基金は民間側か

行つてこれより得た利益命を基金 の語極的な浴的金を卵集せず、映 上順項業とこ、単係所を総質析

京商勤養正 (午後四時常(午後二時半京城運動都)

拠等の簡素単行を全録各地で

の一つであるが、領象の金銭によってお除の、より、電がおりたりする。館に此の四月に起つてあるの一つであるが、領象の金銭によっておいてある。又お花葉庵に、既を初めよして各所の記象は全鮮 者はよく屋形にかより易いが、此 よく式はれてある。実お花見時にある。昔から花に風と云ふことは 陸方面に低潮路が避路するからで

朝鮮結核豫防協會

月上旬に發會式

領温の上昇が激しくなる場めに大 事實である に動り安く落着きがない。これは、目であることは決して見逃せない

は現れざらである。 ある、四月はまから夏にある所謂。 断に云つても大温五日乃至十日位。 つて同されることも、つの原因で 季節の交代期であるから天疾も洵 の領温の昇降が年中で一

春の風邪と氣象

即の二六・四度、元山の二六・二 第70 転送式合させ八日干後一時里一位の一日中の領温の高低の若は大 *** 日本製生車球線監解領途低車位

から京城府医館中勝堂で全京城實際の卓球試合は廿八日午後一時中 と對職、左の通り全日本學生 が、まだ手懸りがない に埋造本部を置いて犯人物管中だ

原面的勝利に踏した 全京城實業 1

大阪大浦は

【東京電話】日本航空輸送機能で 日で連絡

銀行京城代班店、

新 交換予入用 京城府旭町成丁目 京城府旭町成丁目

は庶上來る四月一日夏期運航のダ

航空回戯を増加し東京、大津

イヤを地正質地するか従来と基つ

不可以大韓俊地万日縣世星 古書 古書大韓俊地万日縣世星 一本 高僧賢人御報孝上 書籍雑誌は何でもあります

大京城と

シアダ

菓子ですゾ

.

E S

女店、長入用・フー製造品等小型卒業程度開開業で開発に限る。 授派品受ぶ回

) のけい

女中 入用 宗祖 統 の 南大円上 宗祖 統 の

▲ラグビー 「京城ラグビー對張塔(午後一時京域府民館中議室)

けふのスポーツ

郊外の電話 風上四月一日から大京 値下げ研究中

気の

野地し細いので、観信数局では とする事は無短と地形の間uから 脚地方加入者の塩結を直に市内観 奇洲、清朝里、独土里、延福面の 一部が京場形内に輸入されるも 対の

料金を加下げすべく月下研究中で 一方向等 (標準テ) 究量 社

動初等 (解析)経 赛錄

昭和女 寄宿 合完 備 ●無品數數則師の資格を報子。無品數數則師の資格を報 就受 聯聯 場所有線道作業員一萬人事集破支あり 一個有線道作業員一萬人事集破支あり 一年八百世親二ノ三五 東洋線道學會

「第三十年を田曜、事業會計製由、「第三十年を田曜、事業會計製由、

約取正、役員選挙を行ひ、院報

城京 生徒募集 市本六三〇七番選月産監察講習所でかり、本外の大学の 四月十日開始 六ヶ月卒業 四月十日開始

影拿贝

回機能測宮服育大會々

ij

ス・メルニ妻。華子

製造元 田邊 商 本 店 東京市神 町 医小川町 二ノ五 支 店 大阪市 液花 区元町 一ノ七四〇

360號 四球式受信機·定價¥ 30.00

コンドル 代理店 ●

光云商會ラチオ部

京場所本町二丁目 ヂオ陳列會 京場所達菜町一丁目

して成功

勲殊る語物が

を自己の銀下に掘中して〇〇世のた不良分子を切に跳いて郷力

を励め李原帝と根三郎見し、歴々後に、虎穴に入らずんば、と狭心

の場であり、 無人の企て及ばざる

中を競った金百四十六回を帰

【龍井廿八日電通】二十三日龍

犯人二名檢學

龍井の强盗

を持つた寮価した樹群人帰協三名 市外奥新道哲師人張鶴安方に

侵入、主人を乱打、脅迫の上、

四六十九国を温軽した事性につ

に活躍せんとした、この値放置

半島統治上にも重大影響を治安の職保は別し継く、延

かった

獅子王の鶴を見てゐる暖かき

(昌慶苑にて)

混を聽し舒敞に向つて出館した、川畠神外一名の飛客を乗せて太刀

台北に着く

答乘、新阳社關係三名、三條例此戶

机至士、田代楼關士、泰通信手等 七時十九分大森飛行士操從、鹽島 することとなったが、そのエアー

石棺行機の長さは一八、九米、幅

齋藤總督の鴨緑江上襲撃事件

今一層新な窓間とともに想起され

放火廿五、

海かし、党歌の 電話線切斷四、その他金品温等数功に一気を率め 警回襲撃六、動使勁奪取六、取信

数 を題ふで翻線正を下続し、平北越、4 塩砂線を知つた手機器は、配下に は 塩砂線を知つた手機器は、配下に は 楽戲めがけて一斉に猛動を浴びせ 本数十米の對電影角から、總督の 山附近にさしかゝるを待つて、近

備の禁目の勇政な順帳で耐く事な 20行の丸山警が局長、生田平北知 事らはおを以つて認質をかばひ撃 きを得たが、この事件は半島合方

面に多大の衝撃を與へたものであ

捕は喫緊の急務とされてゐた

大の効果を順すに至った

十北江界出身柱関秀警部はこの政

に及び、その中主なるものだけで

限りを盛し「慰職が來る」といへ 良漢字 感端は 大正十五年 以来 泣く子もやむと一番の住民か





非常な好成器をあげてゐる、 約九十萬の人々が利 にその内の八別は農民財政の人々一位の公武帝都を増設し、衆に利用者の九別は関鮮人で、趣一たりから全鮮各地に遊に 村の保護衛生の見地から明年度あ「整備を進めてある」である、本府社資源では農村、漁」には公主理学場をも設ける芸術で にその内の八別は態度附級の人々

内台航路に新鈴機 タグラス飛ぶ

週三往復 関、正年既歴 健らに疑惑を向けた結果、空中極

「福岡電話】日本空間館町の内部

日から

てのために事件の説相を知り得す。が長くなるけれどでドチラへお

用部から』をモットーに一般加入「が、それを重要國那に献金した。郷を取語を通じておくり「或選は」しめてその簡約十五額を受取った。

かけでございますか」等別回な言一語で去る十三日人馬物甘幸宿職を

橋義明氏外七戸は第廿帥閣幹部四

朝鮮體育協質本年度定時也與熱質

體育協會總會

西二五、九一米、鬼の面積八四平方 米、指板量二、六七〇疋、最大連 田郷、華々しく首都に向つたが、日午前七時十九分太刀洗売行場を 史上頭かしき新紀元を助する ガグラスBC二號型機は、二十

型機の就航に依つて一新記元を動。力三三八軒で同機の試脈に依つて 三日間を要した内部間の交通は値属地のというでは、所十一時十分、大、大、土の三倍線となり、路楽・途中那朝に省壁し、所十一時十分 三日間を要した内台間の交通は値 ダグラス機 四月一日より上り、下りとも無辺 【台北二十八日電通】內台間交通

造の大統領行士、豊島航空士、田代 は、現行第に音響した、墨内には に、北海行第に音響した、墨内には に、東内には に、墨内には に、墨内には に、墨内には

牛賈つた歸りのお爺さん

川署犯人逮捕に乘出す

【上川電話】聖器を持つ四人組織|徹を建加したばかめの仁川港河内 ら素砂面質が単に通する山中に

で動せず、塗にその鮮の樹出に脱身邊の危急に遊逃したが、あくま 同年四月十四日は著派は李旭福を 能く治安職保の大抵を果たすこと
所である。だが切に血をみずして とを必要とする

発誓の功労記章を説與された賢官 翌日手配を整へ山断見すまし当番 勝つて安東縣を紐て廿五日夜陰密 け、茲に國境は勿論半計治安に多 中津旅館に投稿せしめ せず、問題なる社会と名前とをも 関語を持って等級、事に顧んで動 というない。 「眠もつて男成にその本館を提示する。 大然に防ぎ我は関より使の手数として来 而して治安維持の製師は繋め事を つて職責をはたした権和警官の

は戦中の難事であり、風気と陰略 翌つて壁る途中、蘇來面大也里か「転、何れにか愛を彫ました。 午後七時ごろ牛一頭を蘇來市場で せ、牛を買つた金百四十六個

全二十七日午前一時観響した

結果、耐人の自由により犯人

県者版制 Ta 検撃、緩重収制・ 関事効整製者で活動を明白し、

けふの天氣

リラヤギ風三らか日七世は鳳宮 會覽展陶作

第一戰に快捷 きのふ京城府民舘で

当では無機者を代出司法上出

協商市商部川 横濱ガーデン

びわの譜

(異物産権へ) 塩井醫院 ※ 京日案内





でも単樹が御病。まんですね…できぬ。もつと詳しく話して下さ

三派争弱血

戰

「あら、御弦なさい。私、やつば

さんて男のお友選に、三十回思お



オセロー 市川猛之助

関地指線者の立事から(修) 本参一之助

越寺の延年の輝(質道町)

盏【時四五分

手取りの华太郎、流れて今は下総 めて江戸を受つた。はかり歩いて來たお仲といふ對於の義理から人を殺しから助け上げた女、人の世の愿意

にとられて学太郎跳になつて電

本紙一萬號記念三千圓懸賞一等當選

レピュー

選く北米ロスアンゼルスにも櫻の

雪之丞變化②

第四を極めた膨脱は一門の中で

花の下に里の子と戯れ遊ぶ良題和

は一大〇四年に、

カタル・下痢を生起せしむる催たる脇内毒素の吸著解毒作用とアルシリン錠は、脇疾鬼の原因 炎性物質を、その極微細なる公

(4)

アルシリン食

\$6~38\$(O)

とせる糖衣錠なり

ラヂオ

良食餌中 ・慢性腸カタル良食餌中毒

「優格」 「の能入へ至後) 「の能入へ至後) 「の能入へ回番り」 「の能入へ回番り」

店商衛兵長田武益 元 寶 發 可修祖區原市區大 店商獨兵新面小益 店遇代東陽 町本區權本日前京東

9

火の用心

ス島に攻めよせるといる報があり 時恰もトルコの大艦隊はサイブラ

製法特許

腹削

適 應 症

(りあに店栗園全)。

元賣發造製 二寺圓高區並杉市京東 所究研藥製大六

右照和拾賣年齡月或拾日登記

一百字类及二二八八上 合資會血供壓機構 昭和拾渡年多 合資會血供壓機構 昭和拾渡年多

れども南阪に、

てら、ジャンヴ

ぬ、胸の賦に

れて慣正の前に

ンに踏まれてな 止の銀の皿は、

ツの膨いづこ、

る、時と歩みに揺れ 切し脈の觀さめ がなく、日は暮れ

心に何味しか神を知り、之より苦 難に勝つと云ぶず無情のお町村は 一天も地を、唯くらくらとゆれ難く